



チームとしての**成長**に感謝 ～一年の締めくくりに寄せて～

本日、修了式を行い、令和7年度を締めくくりました。体育館には一年間の歩みをしっかりと踏みしめた子どもたちの表情が並び、私自身もその姿に胸が熱くなる思いでした。

式では、子どもたちに「昨年4月の自分」と「現在の自分」を比べて振り返る時間を持ちました。

緊張や不安の多かった入学・進級当初と比べて、授業、生活、仲間との関わり…。どれをとっても、子どもたちは一人一人が確かな成長を見せてくれたと思います。

今年度を象徴する出来事として、卒業式での1・2年生の歌声を取り上げました。練習の時にはなかなか声が出せず心配もしましたが、本番では体育館に響き渡るすばらしい歌声を届けてくれました。あの一瞬には、子どもたちの努力、卒業生・仲間への思い等、一年間の積み重ねが詰まっていた。

1年生は、入学当初からすると、「中学生としての姿勢」や「大人になるための準備」を意識した態度が少しずつ感じられるようになりました。

2年生は、おとなしい雰囲気の中にも、静かに責任感を育んできました。後輩の存在を意識し、これから「学校を支えていく立場」へと自覚を深めつつあります。

この一年、保護者の皆さまには、お子さまの変化や悩みに寄り添いながら学校を支えていただき、本当にありがとうございました。子どもたちが見せてくれた成長の背景には、家庭の支えが確かにあります。生徒・家庭・学校が同じ方向を向き、山代中全体で子どもたちの成長を支えた一年だったと強く感じています。今年度の経験と出会いを礎に、来年度はさらに良い学校を共につくっていきたいと思います。

これからも、学校と家庭が力を合わせ、お子さまを支える「Team」として歩んでいきたいと思えます。一年間のご支援・ご協力に深く感謝申し上げます。

「一年間ありがとうございました。来年度もどうぞよろしく願いいたします。」

お世話になりました ～令和8年度 人事異動～

この度の人事異動により、9名の教職員が本校を去ることとなりました。勤務年数に長短はありますが、山代町の子どもたちのため、教科の学習はもちろん、多くの悩みや困難にも寄り添い、その対処法や予防法など、これからの人生に必要な生き方(生きる術)も丁寧に教えていただきました。同じ時を過ごした仲間がいなくなるのは本当に寂しいことですが、次のステージでも自分らしい花を咲かせてほしいと切に願います。

9名の教職員が残してくださった学びや文化は、来年度以降も受け継いでまいります。

※ 裏面に令和8年度の転入職員も併せてご紹介します。【HPは不記載】

校長室より 少し大人に近づいた1・2年生へ

修了式では、皆さんに「自分の未来は、今日までの延長線上にある」という話をしました。

どんな1年だったとしても、今日まで歩いてきた自分の努力は、必ず未来の自分を支えてくれます。(私自身も今年一年、過去の自分にずいぶん助けられました。)

皆さん一人一人が、この春休みに“自分の成長”を静かに見つめ、次の学年に向けて新たな一歩を踏み出してくれることを願っています。「令和8年度も お互い頑張ろうね!」(^^)/